

シナイ山にて

10の戒め、律法、幕屋



出エジプト記 19 - 40

第9課: シナイ山にて

10の戒め、律法、幕屋

聖書

本	著者	章	年
出エジプト記	モーセ	19 - 40	紀元前1450-1410年

概要

出エジプト記19～40章では、神がシナイ山でイスラエルの民と契約を結び、モーセを通して十戒とその他の律法を授けられる様子が描かれています。民は金の子牛を造って神に背きましたが、後に神の指示に従って幕屋を建て、神の臨在が彼らの中に宿ようになりました。

レジュメ

準備

- 神はイスラエルの民に契約を提案し、彼らが従うなら「祭司の王国、聖なる国」とすることを約束されます。 - 出エジ記 19:3-8
- 神は雷、稲妻、煙の中でシナイ山に降り、山全体が激しく震えます。 - 出エジ記 19:16-25

十戒と律法

神は石の板に十戒を記し、モーセに授けられます。 - 出エジ記 20:1-17

1. 他の神々を拜んではならない
 2. 偶像を造ってはならない
 3. 主の名をみだりに唱えてはならない
 4. 安息日を守り、聖なる日とする
 5. 父母を敬う
 6. 殺してはならない
 7. 姦淫してはならない
 8. 盗んではならない
 9. 偽りの証言をしてはならない
 10. 隣人のものを欲してはならない
- 神は日常生活や礼拝に関する追加の律法も与えられます。 - 出エジ記 20:22-23:33

山の上のモーセ

- モーセは神に会うためにシナイ山に登り、40日40夜そこにとどまります。 - 出エジ記 24:12-18

幕屋の指示

- 神は幕屋とその調度品の詳細な設計図をモーセに示されます。 出エジ記 25:1-31:11
- 「彼らにわたしのために聖所を造らせなさい。そうすれば、わたしは彼らの中に住む。」 - 出エジ記 25:8

金の子牛

- モーセの帰りが遅れると、民はアロンに黄金の子牛を造らせ、それを拝みます。 - 出エジ記 32:1-10
- 神の怒りが燃え上がりますが、モーセは民のためにとりなしをします。 - 出エジ記 32:11-14

幕屋の建設

- 民は幕屋建設のために必要な材料を持ち寄ります。 出エジ記 35章
- 熟練した職人たちが選ばれ、主の指示に従って幕屋が建てられます。完成すると、主の栄光が幕屋を満たします。 - 出エジ記 40章

要点

1. 神はイスラエルの民と契約を結び、従順を求められました。彼らが祭司の王国、聖なる国として、敬虔な生活の模範となることを望まれます。
2. イスラエルの民は、私たちの心が神から離れ、他の「神々」を容易に拜んでしまうことを改めて示しています。
3. 神はモーセに十戒と律法を授け、基本的な道徳的・靈的原則を明らかにされました。
4. 神は民に幕屋を建てるよう命じ、神ご自身が彼らと共に住まわれることを望まれました。